

会 議 録

会議の名称		令和6年度第3回高山学園コミュニティ・スクール推進会議		
開催日時		令和6年12月5日（木）開会9:00 閉会11:30		
開催場所		つくば市立高山中学校 図書室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	飯野 誠一、山本 敦之、飯島 賢一、清水 健、 根本 一城、鈴木 一雄、堀口 絹代、中川 元、 宇都宮 町子、堀越 直子 高山中学校：校長 荒井 克彦、教頭 小林 博 教務主任 浅野 陽子 副教務主任 毛塚 裕之 真瀬小学校：校長 大久保 悦郎 教頭 諸橋 智紀 副教務主任 吉原 勝 島名小学校：校長 大西 秀重 教務主任 杉崎 妙子 香取台小：校長 塚本 明 教頭 佐藤 尚子 教務主任 鈴木 一彦		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 係長：飯島 遊 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「人と人とのつながりを深める活動や学習機会の充実と創出について」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 前回の議事の確認 4 人権集会参観 5 協議 (1) 熟議「人と人とのつながりを深める活動や学習機会の充実と創出について」 (2) その他 ・地域・学校の課題の共有と今後の予定について 6 閉会			

<審議内容>

1 開会

山本副座長：ただ今から、令和6年度第3回高山学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。座長の亀山さんが欠席のため代わりに進行を務めさせていただきます。会議を進行するにあたり書記を島名小学校、杉崎委員にお願いいたします。→承認

2 挨拶

山本副座長：先日福岡県のある私立学校の教職員研修を行って参りました。教育現場が大きく変化していると共に、先生方の負担が年々高まっていることを改めて感じました。このような状況から今後の子どもたちの教育に関して、我々大人がよりよく理解し、考え方をアップデートしていかなければならないと痛感しました。

また、コミュニティ・スクール協議会での話合いが、地域社会の人たちにとっての学校教育をより良く理解する場として継続していけたらと思っております。

荒井委員：我々教員としても、地域の皆様との話合いを重ねてブラッシュアップをしていきたいと思っております。本日は人と人とのつながり、人権教育といった視点で熟議を進めていただければありがたいです。そのために、本校での人権集会を見ていただきます。

3 前回の議事の確認

山本副座長：前回は、熟議1として「学校の教育活動において、子どもたちのために学校と地域が行えること」、熟議2として「地域のために学校ができることは何か」について話合いを深めました。

各学校の学校運営の基本方針についての説明及び「地域・学校・保護者で育てていきたい児童生徒像について」の熟議をしていただきました。

4 人権集会参観

小林委員：17の人権課題のうち9つの課題について、生徒たち自身が調べてまとめたことを発表します。全学年各学級でグループをつくり、各課題についての調べ学習を行いました。本日は各学年の代表の生徒たちの発表になります。

5 協議

(1)熟議「人と人とのつながりを深める活動や学習機会の充実と創出について」

①各学校ごとに、人権教育や人と人とのつながりを深める活動についての現状を紹介

○高山中

- ・人権集会…学んだことをアウトプットし正しく理解する、それを実践、行動に移していく。(つくばスタイル科だけでなく全教育活動の中で)
- ・小中学校合同あいさつ運動…第2回推進会議で挙げられた「あいさつが少なくなった」という課題に対してできることとして実施。

○真瀬小

- ・仲良し集会・・・異学年の縦割り班で学び合う。オリエンテーリング
- ・保育園、幼稚園との交流、学校見学

- ・地域探検、農家体験
- ・もっと子どもたちを地域に戻して地域を活性化させたい。
- 島名小
 - ・なかよし集会（いじめをなくすための各クラスのスローガンの共有）
 - ・縦割り班活動
 - ・地域人材の活用（米作り体験・感謝の会）
 - ・親子活動（各学年の保護者代表が中心となって）
- 香取台小
 - ・今年度のキーワードは「みんなちがってみんないい」
 - ・各学年で会議⇒各学年のスローガン設定⇒いじめ月間（いじめ防止集会）※課題についての話し合い活動を大切にしている
 - ・人権集会 ・毛塚先生の授業 ・6年生の学年集会
 - ・町探検・学区探検の際の引率ボランティア
 - ・授業ボランティア（職業についてなど）

②さらなる充実、新たな取組についてのアイディア、課題について
30分の話合い後、発表

- 高山中
 - ・コミュニケーション能力、信頼関係の構築が大切。
 - ・自己肯定感、自己有用感の醸成。どう心を動かされたかが大切。
 - ・出会いや体験の場の提供（カスミ協力による調理実習・ゆかた体験）
 - ・職場体験学習（様々な業種）
 - ・つながりは簡単にできない。時間もかかるので地域の力が必要。
 - ・CSとして地域と子どもが共に成長できる場所を目指す。
- 真瀬小
 - ・これまでの実践をステップアップ
 - ・キャリアアップ⇒大人が核となって活動していく。そのためには先生の意識変革や深化が必要。どういった仕掛けをするか。
 - ・体験を大切にしていく。失敗や感動を積み重ねていく場の設定（課題解決の力に結びつく）。大人が仕込む。
 - ・人権・・・本気で伝えてくれる大人の存在が大切。
 - ・既存のコミュニティとの連携
- 島名小
 - ・縦のつながりをどのように作っていくか。
 - ・様々な業種、年代の方とのふれあいがワクワクを生む⇒まちづくり協議会との連携（イルミネーション点灯式以外の機会の設定）⇒文化の継承
- 香取台小
 - ・駅前イルミネーションでの交流。6年生の夢・希望の掲示。足を止めて見てくださる人の存在。
 - ・小小連携プロジェクト（合同体験や修学旅行など）
 - ・人とのつながりかるた、思いやりかるた
 - ・防災キャンプ
 - ・保護者・地域のボランティア（奉仕活動・清掃・日常的に出入りできる環境、制度）先進校をモデルに。

③学園長の荒井委員より

・牛久市の取組（地域学校協働活動推進員）の事例紹介。前回あった「何か一つのプロジェクトが必要か？」という課題に対しての話題提供として。

(2) 地域・学校の課題の共有と今後の予定について

・第4回コミュニティ・スクール推進会議

2月20日(木) 島名小学校において開催 ※詳細は追って連絡

6 閉会

山本副座長：本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定。

令和6年度 第3回高山学園コミュニティ・スクール 推進会議

日時：令和6年 12月5日（木）

9：00～

場所：高山中学校 2F 図書室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 前回の議事の確認

4 人権集会参観

5 協 議

(1) 熟議

「人と人とのつながりを深める活動や学習機会の充実と創出について」

(2) 地域・学校の課題の共有と今後の予定について

6 閉 会

「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会の充実と創出

高山中学校

高山学園は「元気なあいさつ 深い学び 伸びる学園・学校」を教育目標に掲げ、人権教育を基盤とした「人と人とのつながり」を大切にした教育活動を展開しています。これまでの実践をもとに、「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会のさらなる充実と新たな取組の創出について、地域・学校の実情に応じて考えていきましょう。

育てたい 子どもの 姿・力は？	○自らを信じ豊かな心でたくましく生きる生徒 ・将来の夢や目標をもち、自分の可能性を広げること積極的に挑戦する生徒 ・社会とのつながりを意識し、自己を向上させるとともに、自らの社会をよりよく変えていこうとする生徒	
協議の視点	これまでの実践	→ さらなる充実と新たな取組の創出
地域活動 各教科等 学校行事 部活動 等	(Blank area for content)	
その他	地域・学校の課題 等	
(Blank area for content)	(Blank area for content)	

「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会の充実と創出

真瀬小学校

高山学園は「元気なあいさつ 深い学び 伸びる学園・学校」を教育目標に掲げ、人権教育を基盤とした「人と人とのつながり」を大切にされた教育活動を展開しています。これまでの実践をもとに、「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会のさらなる充実と新たな取組の創出について、地域・学校の実情に応じて考えていきましょう。

育てたい 子どもの 姿・力は？	○進んで学び、自分らしく表現できる児童 ○自他を大切にし笑顔で生活できる児童 ○心身ともに健康でたくましい児童	
協議の視点	これまでの実践	さらなる充実と新たな取組の創出
地域活動 各教科等 学校行事 部活動 等		
その他	地域・学校の課題 等	

「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会の充実と創出

島名小学校

高山学園は「元気なあいさつ 深い学び 伸びる学園・学校」を教育目標に掲げ、人権教育を基盤とした「人と人とのつながり」を大切にした教育活動を展開しています。これまでの実践をもとに、「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会のさらなる充実と新たな取組の創出について、地域・学校の実情に応じて考えていきましょう。

育てたい 子どもの 姿・力は？	○よく考え自ら学ぶ子ども ○人とかかわり合い 思いやりのある子 ○心身ともに健康で 明るくたくましい子	
協議の視点	これまでの実践	→ さらなる充実と新たな取組の創出
地域活動 各教科等 学校行事 部活動 等		
その他	地域・学校の課題 等	

「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会の充実と創出

香取台小学校

高山学園は「元気なあいさつ 深い学び 伸びる学園・学校」を教育目標に掲げ、人権教育を基盤とした「人と人とのつながり」を大切にされた教育活動を展開しています。これまでの実践をもとに、「人と人とのつながり」を深める活動や学習機会のさらなる充実と新たな取組の創出について、地域・学校の実情に応じて考えていきましょう。

育てたい 子どもの 姿・力は？	○多様な他者と協働して正解のない答えに対して、納得解を見つけ出すことができる子ども ○多様な職業人の話を聴き、キャリア形成(現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成)を図れる子ども	
協議の視点	これまでの実践	→ さらなる充実と新たな取組の創出
地域活動 各教科等 学校行事 部活動 等		
その他	地域・学校の課題 等	